

アトミックスケール電磁場解析プラットフォームの進捗について

平成 28 年 11 月 29 日

1. 経緯

- 平成 25 年度から整備してきた NMR 共用プラットフォーム、光ビームプラットフォームに加え、平成 28 年度から風と流れのプラットフォーム、原子・分子の顕微イメージングプラットフォーム、MS 共用プラットフォームの整備を開始。（別紙参照）

- 上記 5 プラットフォームに加え、アトミックスケール電磁場解析プラットフォームについては採択審査会において、プラットフォームとしての外部利用者の見込み、外部利用者が増加することによるイノベーション創出の可能性について再度確認するため、フィージビリティスタディーを実施し、平成 28 年度末に再審査を行うこととされた。

2. 本日議論いただきたい事項

- アトミックスケール電磁場解析プラットフォームの検討状況（資料 2-2）について先端研究基盤部会、先端計測分析技術・プラットフォーム開発委員会に報告し、平成 28 年度末に向けたフィージビリティスタディーの実施に資するアドバイス等をいただきたい。

3. 今後の予定

平成 28 年度末に再審査を実施

共用プラットフォーム一覧（平成28年度現在）

NMR共用プラットフォーム

※平成28年度～
(平成25年度～平成27年度に旧補助事業を実施。)

- ◎ 理化学研究所
- ・横浜市立大学大学院生命医科学研究科
- ・大阪大学蛋白質研究所
- ・北海道大学先端NMRファシリティ



光ビームプラットフォーム

※平成28年度～
(平成25年度～平成27年度に旧補助事業を実施。)

- ◎ 高エネルギー加速器研究機構
- ・佐賀県地域産業支援センター
- ・高輝度光科学研究センター
- ・立命館大学SRセンター
- ・大阪大学レーザーエネルギー学研究センター
- ・科学技術交流財団あいちシンクロトロン光センター
- ・東京理科大学赤外自由電子レーザー研究センター
- ・兵庫県立大学



アトミックスケール電磁場解析プラットフォーム

※平成28年度～
(4月～7月：FS採択, 8月～：採択継続)

- ◎ 日立製作所研究開発グループ
- ・ファインセラミックスセンター
- ・九州大学超顕微解析研究センター
- ・東北大学多元物質科学研究所



風と流れのプラットフォーム

※平成28年度～

- ◎ 海洋研究開発機構地球情報基盤センター
- ・宇宙航空研究開発機構
- ・東北大学流体科学研究所
- ・京都大学防災研究所
- ・九州大学応用力学研究所



臨床質量分析共用プラットフォーム

※平成28年度～
(4月～7月：FS採択, 8月～：本採択)

- ◎ 横浜市立大学先端医科学研究センター
- ・国立がん研究センター研究所
(創薬臨床研究分野)
- ・北里研究所北里大学理学部



原子・分子の顕微イメージングプラットフォーム

※平成28年度～

- ◎ 北海道大学創成研究開発機構
- ・浜松医科大学
- ・広島大学自然科学研究支援開発センター



◎ : 代表機関
・ : 参画機関

